OSSコンソーシアム第7回総会

議案書



平成 27 年 6 月 26 日(金) OSSコンソーシアム

| 目 次 | |
|---|----|
| 平成 26 年度活動報告 | 1 |
| 平成 26 年度 組織構成 | 2 |
| 1. 組織構成 | 2 |
| 2. 各組織の役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 3 |
| 3. 役員及び運営委員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 4 |
| 平成 26 年度 活動実績 | 5 |
| 1. 活動実績概要 | 5 |
| 2. 活動実績詳細 | 6 |
| | |
| 議案事項 | |
| 第1号議案 平成 26 年度収支報告承認の件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 34 |
| ● 平成 26 年度 収支報告書 ···································· | 34 |
| ● 平成 26 年度 決算報告書 ···································· | 35 |
| | |
| 第2号議案 平成27年度事業/予算計画承認の件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 38 |
| ● 平成 27 年度 事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 38 |
| 1. 活動指針 | 38 |
| 2. 会員 •••••• | 39 |
| 3. 運営体制 | 40 |
| 4. 活動予定 | 42 |
| ● 平成 27 年度 予算計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 53 |
| | |
| 第3号議案 平成 27 年度理事/監事選任の件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 54 |
| ● 平成 27 年度 役員構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 54 |
| ● 平成 27 年度 役員プロフィール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 55 |
| 1. 理事 | 55 |
| 2. 監事 | 56 |

平成 26 年度活動報告

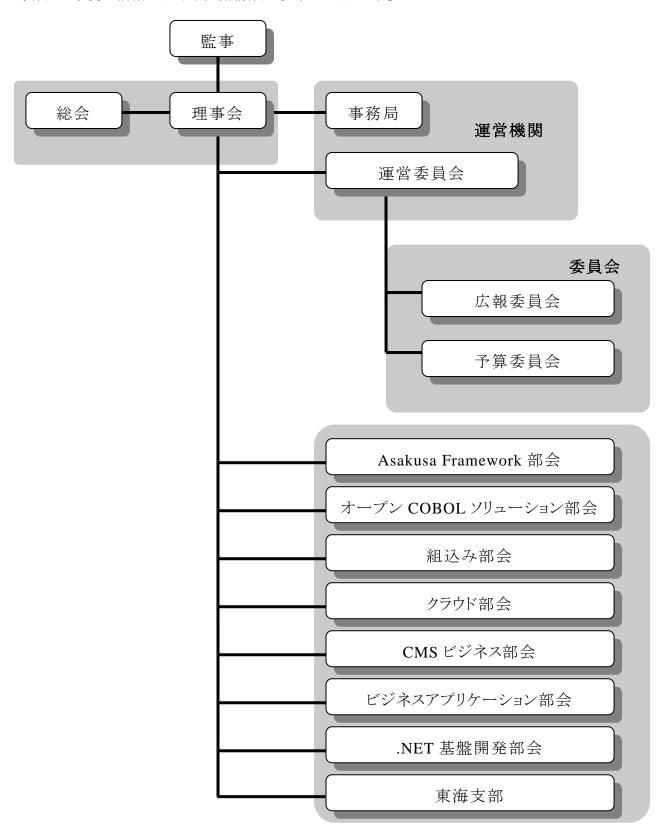
自:平成 26 年 7 月 1 日

至:平成27年6月30日

平成 26 年度 組織構成

1. 組織構成

平成26年度の活動における組織構成は以下のとおりです。



2. 各組織の役割

各組織の役割を以下に示します。

| | 組織名 | 役割 | | | | | | |
|-----|-------|--|--|--|--|--|--|--|
| 議決機 | 後関 | | | | | | | |
| | 総会 | 全会員で構成され、本会の運営に関する重要事項を決議する。 (詳細は会員規約を参照のこと) | | | | | | |
| | 理事会 | 全理事により構成され、主に以下の事項を決議する。 (1) 総会の決議した事項の執行に関する事項 (2) 総会に付議すべき事項 (3) 総会の議決を要しない会務の執行に関する事項 (詳細は会員規約を参照のこと) | | | | | | |
| 監事 | | 監査業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと) | | | | | | |
| 運営機 | | | | | | | | |
| | 事務局 | 本会の事務処理を行う。 (詳細は会員規約を参照のこと) | | | | | | |
| | 運営委員会 | 事務局及び、運営委員で構成され、以下を担当する。 (1) セミナー・イベントの企画 (2) 部会管理・調整 (3) その他、コンソーシアム全般の運営 | | | | | | |
| | | 広報委員会 (1)広報・渉外活動 (2)情報発信 (3)ホームページ運営 | | | | | | |
| | | 予算委員会 予算の審議 | | | | | | |
| 部会 | | 部会の企画・立案、運営を行う。構成は次の通りとする。 (1) Asakusa Framework 部会 (2) オープン COBOL ソリューション部会 (3) 組込み部会 (4) クラウド部会 (5) CMS ビジネス部会 (6) ビジネスアプリケーション部会 (7) .NET 基盤開発部会 (8) 東海支部 | | | | | | |

3. 役員及び運営委員

平成26年度の当会の役員構成は以下のとおりです。

| | お名前 | 会社名 | 役職 |
|-----|--------|-----------------------|--------------|
| 会長 | | | |
| | 渡辺 剛喜 | サイバーコム株式会社 | 代表取締役社長 |
| 副会長 | | | |
| | 竹岡 尚三 | 株式会社アックス | 代表取締役会長兼社長 |
| | 小田切 耕司 | オープンソース・ソリューション・テクノロジ | 代表取締役 |
| | | 株式会社 | チーフアーキテクト |
| | 吉田 行男 | 株式会社日立ソリューションズ | 技術開発本部 オープン |
| | | | ソース技術開発センタ セ |
| | | | ンタ長 |
| 事務局 | | | |
| | 屋代 和将 | 株式会社マインド | 取締役 |
| 理事 | | | |
| | 永原 篤 | 株式会社オープンソース・ワークショップ | 代表取締役 |
| | 柏木 顕 | オリゾンシステムズ株式会社 | 営業統括 営業部 担当 |
| | | | 部長 |
| | 竹内 雅哲 | 株式会社キャッチボール・トゥエンティワン | 取締役社長 |
| | 増田 芳憲 | 株式会社ゼンク | 代表取締役 |
| | 栗原 知宏 | チャンスラボ株式会社 | 代表取締役 |
| | 鵜川 徹 | 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー | 代表取締役 |
| | 溝口 則行 | TIS株式会社 | エキスパート |
| | 杉本 等 | 株式会社パドラック | 代表取締役 |
| | 山﨑 実 | 株式会社ビイガコーポレーション | 代表取締役社長 |
| 監事 | | | |
| | 中井 雅也 | レッドハット株式会社 | マーケティング本部 部長 |

平成26年度、当会の運営委員としてご協力頂きました方々は以下のとおりです。

| 会議名 | 会社名 |
|-----|---------------------------|
| | 株式会社アックス |
| | オープンソース・ソリューション・テクノロジ株式会社 |
| | 株式会社オープンソース・ワークショップ |
| | 株式会社イージフ |
| | オリゾンシステムズ株式会社 |
| | 株式会社キャッチボール・トゥエンティワン |
| | サイバーコム株式会社 |
| | 株式会社ゼンク |
| | チャンスラボ株式会社 |
| | 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー |
| | TIS 株式会社 |
| | 株式会社パドラック |
| | 株式会社日立ソリューションズ |
| | 株式会社ビイガコーポレーション |
| | 株式会社マインド |
| | 三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社 |
| | レッドハット株式会社 |

平成 26 年度 活動実績

1. 活動実績概要

平成26年度のセミナー実績を以下に一覧表で示します。

| | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 4 月 | 5 月 | 6 月 |
|---------------------------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| コンソーシアム主催セ ミナー | | | | | | | | | | | | • |
| オープン COBOL ソリ ューション部会 | | | • | | • | | | | | | • | |
| 組込み部会 | | | | | • | | | | | | | |
| クラウド部会 | | | | | | | | | • | | • | |
| CMS ビジネス部会 ビジネスアプリケーショ | | | • | | | | | | | | | |
| ン部会 | | | | | | | | | | | | |
| 東海支部 | | | • | | | | | • | | | | |
| Asakusa Framewo rk部会 | | | | | • | | | | | | | |
| .NET 開発基盤部会 | | | | | | | | | | | | |

平成26年度の宣伝活動を以下に一覧表で示します。

| | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 4 月 | 5 月 | 6 月 |
|----------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| イベントへの参加 | | • | • | • | • | • | | • | | | | |
| メールマガジン | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | |

<イベントへの参加>

【平成26年8月1日,8月2日】

「OSC 京都」

【平成 26 年 9 月 5 日】

「OSC .enterprise@Osaka」

セミナー講演とブース出展

会場: グランフロント大阪

【平成 26 年 10 月 18 日, 10 月 19 日】

「OSC Tokyo/Fall」

【平成 26 年 11 月 22 日】

「OSC 福岡」

会場: 福岡ソフトリサーチパーク

【平成 26 年 12 月 12 日】

「OSC 東京 Enterprise」

【平成 27 年 2 月 11 日】

「OSC 浜名湖」

会場:静岡県浜松市市民協働センター 2F ギャラリー

【平成27年2月27日,2月28日】

「OSC」

会場: 明星大学

<講師派遣>

実績なし

- 2. 活動実績詳細
- 2.1. 会員数報告 (ビジネス理事会員、ビジネス一般会員、賛助会員)

平成 26 年度期中入会会員数 : 会員 15 会員

平成 26 年度期中退会会員数 : 会員 6 会員

平成 26 年度末会員数 : 会員 49 会員

- 2.2. セミナー開催実績
- 2.2.1. コンソーシアム主催

【平成27年6月26日】

基調講演『クラウド時代のOSS活用と攻めのIT活用』

経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 課長補佐 柳田 大介 氏

会員講演『クラウドコンピューティング時代におけるOSSの活用』

TIS株式会社 IT基盤技術本部 OSS推進室長 溝口 則行 氏

パネルディスカッション 『OSSビジネスの難しさ・面白さ』

コーディネーター 三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

通信・ネットワーク営業部長 小林 敦 氏

パネリスト

株式会社オープンソース・ワークショップ 代表取締役 永原 篤 氏 オープンソース・ソリューション・テクノロジ株式会社 代表取締役 小田切 耕司 氏 株式会社アックス 代表取締役会長兼社長 竹岡 尚三 氏 株式会社日立ソリューションズ コンサルタント 渡邊 歩 氏 株式会社マインド 専務取締役 屋代 和将 氏

2. 2. 2. Asakusa Framework 部会主催

【平成 26 年 11 月 28 日】

セミナー「2014 Asakusa Framework Day」開催報告

開催日時:2014/11/28 13:30-18:30

開催場所:日立ソリューションズ 品川別館

申込·来場者数【確定值】

申込数 59 社 98 人

#講演企業・部会参加企業を除くと49社68人

来場者数 47 社 75 人

#講演企業・部会参加企業を除くと39社54人

アンケート回収率 79%

#講演企業・部会参加企業以外では83%

現状の集計結果概要

概ね満足度は高いが、各社紹介は詰めこみ過ぎた模様

#6社20分で休みなしが良くなかった

OSS コンソーシアムに関する問いの結果は以下(講演企業・部会参加企業を除く)

ビジネス会員として参加してみたい 1

日本マイクロソフト株式会社様

無料ならビジネス会員として参加してみたい 7

賛助会員として参加してみたい 0

運営委員として参加してみたい 0

非会員で参加したい 10

案内資料がほしい 5

2. 2. 3. オープン COBOL ソリューション部会主催

開催日時:2014年9月4日(木)

開催場所:マイドームおおさか

開催内容: OSS COBOL& 文教向けソリューションセミナー

開催報告:別紙参照

開催日時:2014年11月21日(金)

開催場所:サン情報サービス(株) 九州支社

開催内容:部会セミナー

開催報告:別紙参照

開催日時:2015年5月29日(金)

開催場所:(株)日立ソリューションズ

開催内容:COBOL部会、クラウド部会共同セミナー

報告:別紙参照

2.2.4.組込み部会主催

【平成 26 年 11 月 27 日】

組込み部会主催第9回セミナー「最新OSSライセンス動向2014」

講師:講演1 日立ソリューションズ吉田様

講演2 金様(ブラックダックソフトウェア)

講演3 大堀弁護士(GPL等ライセンスに関する講演多数登壇)

講演4 八田真行様(GPL日本語訳)

申込44名

参加36名(会員13名/非会員23名)

場所:日立ソリューションズ様 HALL B,C,D

2.2.5. クラウド部会主催

【平成27年3月13日】

クラウド部会主催クラウドオーケストレーションセミナー

・日時:3/13(金)15:00~17:30

·基調講演:KDDI 藤井彰人様

- ・セッション
- Docker, KubernetesとOpenShift v3(レッドハット 岩尾はるか様)
- HashiCorpのツール群とオーケストレーション(クリエーションライン 前佛雅人様)
- PrimeCloud Controllerを支える技術の裏側(SCSK 浅野佑貴様)
- デザイン指向クラウドオーケストレータ CloudConductorのアーキテクチャ(TIS株式会社 松井暢之)
 - パネルディスカッション

モデレータ:株式会社日立ソリューションズ 吉田行男様(OSSコンソーシアム副会長) パネラー:各セッションの方

懇親会(LTあり)

【平成27年5月29日】

OpenCOBOL部会共催セミナー(実施済み)

日時:2015/05/29(金) 14:00-

会場:日立ソリューションズ

2.2.6. CMS ビジネス部会主催

【平成 26 年 9 月 26 日】

第 22 回 新 CMS インサイド「エンプラな CMS をやってたけど独立して WordPress をやって みた-その所見と考察」

会場: オープンソース・ソリューション・テクノロジ株式会社様 会議室

2.2.7. ビジネスアプリケーション部会主催

【平成 26 年 9 月 4 日】

・2014 年 9 月 4 日(金) COBOL, CMS 部会合同セミナー

【平成26年12月12日】

- •12月12日(金) OSC東京Enterprise
- →セミナー 約60名参加 情報交換希望のアンケート回答10件

【平成27年2月12日】

•2月12日(木) 東海支部、BA部会セミナー

2.2.8. 東海支部主催

【平成 26 年 9 月 6 日】

開催日時:平成26年9月6日(土)14:30~

開催場所:鴨江アートセンター (静岡県浜松市中区鴨江町1番地 206 号室)

開催内容:共催セミナー「オープンソースライセンス入門」を行いました。

開催結果:

以下のイベントを共催にて開催しました。

参加者数定員 20 名に対して 16 名の参加を頂きました。

○イベント名:オープンソースライセンス入門

「オープンソースライセンスを知ろう」(第3回 浜松 OS 自作友の会)

<セミナー内容>

- ①オープンソースソフトウェアの基礎知識
 - 一般社団法人オープンソースライセンス研究所 所長 杉本 等 氏
- ②OSS ライセンスについての法的基礎知識と法的トピック

大堀・山本法律事務所 弁護士弁理士 大堀 健太郎 氏

- ③オープンソースはビジネス用語〈〈メタライセンスはなぜ作られた
 - 一般社団法人オープンソースライセンス研究所 理事 湯澤 一比古 氏
- ○主催:・浜松 OS 自作友の会
 - ・一般社団法人オープンソースライセンス研究所
- 〇共催:・OSS コンソーシアム東海支部
 - ·OSC 浜名湖実行委員会

参加者 :ビジネス(理事・一般)会員 1名(杉本)

ビジネス準会員 0名

ユーザー会員 0名

賛助会員 0名

他 0名

計 1名

【平成 27 年 2 月 12 日】

○OSS コンソーシアム東海支部セミナーを開催しました。

日時:2015年2月12日(木) 14:00~17:00

会場:静岡県呉竹荘(3階 平安の間)

参加者19名(内 講師・スタッフ7名)

開催概要

- 1.オープンソースソフトウェアの使い方」~オープンソースソフトウェアって何?~ 株式会社パドラック 代表取締役社長 杉本等
- 2.企業向け文書管理 Alfresco のご紹介 株式会社イージフ プロダクトマネジャー 杉本?磨
- 3.統合型顧客管理・営業支援システム「SugarCRM」のご紹介 ㈱ゼンク 増田芳憲
- 4.Dempiere(タイトル調整)

株式会社ブライト・ビジネス・パートナーズ NPO 法人日本 ADempiere の会 副理事長 萩原 幹夫

- 5.『伍葉管兵衛』~中小企業向け生産管理システム ㈱ 伍葉精機 常務取締役 杉山 力
- 2.2.9..NET 開発基盤部会セミナー開催実績なし
- 2.3. 部会活動実績
- 2. 3. 1. Asakusa Framework 部会

<平成 26 年 7 月活動>

開催日時:2014/7/18(金) 15:30-17:30

開催場所:ノーチラス・テクノロジーズ様会議室

参加者 :12 社 18 名

内容: •運営委員会報告

- ・部会 ML や部会 Web の作成の報告
- ・具体的な活動のブレスト

開催結果:

- ・Asakusa Framework ビジネスの現状やビジネスターゲットに関する情報交換
- ・紹介資料作成に向けた素材収集を行う

参加者数:

ビジネス(理事・一般)会員 4 社 7 名 ビジネス準会員 4 社 4 名 賛助会員 0 名

その他 4社7名

<平成 26 年 9 月活動>

開催日時:2014/9/17 15:30-17:30

開催場所:ノーチラス・テクノロジーズ様会議室

参加者 :12 社 17 名

内容: • 運営委員会報告

- ·部会 Web 雛形の確認及び掲載情報の討議
- ・セミナー開催の討議
- ・3 社の紹介資料をベースに、必要な(部会で作成すべき)紹介資料を討議

開催結果:

- ・部会 Web に必要な情報を収集及び作成し、遅くともセミナー集客開始までに公開する。
 - ・部会 Web からの情報収集及び利用に関して確認する。
 - ・11/28 に部会主催セミナーを開催する。
 - ・10/24からの集客開始を目標に準備する
 - ・作成する紹介資料の方向性でほぼ合意

参加者数:

ビジネス(理事・一般)会員 6 社 11 名 ビジネス準会員 5 社 5 名

賛助会員 0名

その他 1社1名

開催日時:2014/10/22 15:30-17:30

開催場所:日立ソリューションズ会議室

参加者:12社18名

内容:•運営委員会報告

- ・部会主催セミナー概要及び予定に関する討議
- ・部会 Web の確認

開催結果:

・部会主催セミナーのアジェンダについて、

調整中の基調講演以外の部分及び、当日までの予定等を確定した。

・セミナー案内文の案をベースに議論し、コメントを頂いた。

基調講演の調整し次第、コメントを反映しつつ案内を 展開を開始する了承を得た。

・部会 Web の公開に向け、記載内容を確認して頂き、

部会として了承を得た。セミナー案内開始と共に公開予定(済)。

参加者数:

ビジネス(理事・一般)会員 6 社 10 名

ビジネス準会員 5 社 6 名

賛助会員 0名

その他 2社2名

<平成 26 年 12 月活動>

開催日時:2014/12/17 15:30-17:30

開催場所:日立ソリューションズ会議室

参加者:10社13名

内容: •運営委員会報告

- ・部会主催セミナーの振り返り
- ・来年の活動内容について

開催結果:

- ・セミナーアンケート結果や部会参加者から反省点を洗い出した。
- ・各社から来年度の活動に向けたご意見を頂いた。引き続き次回部会で討議する予定。

参加者数:

ビジネス(理事・一般)会員 8 社

ビジネス準会員 1社

賛助会員 0名

その他 1社

<平成27年1月活動>

開催日時:2015/1/13 15:30-17:30

開催場所:日立ソリューションズ会議室

参加者:9社11名

内容: ・OSC 2015 Tokyo/Spring について

・2015年の活動について

開催結果:

- ・OSC 2015 Tokyo/Spring の申込内容や対応について決定
- ・2015年の部会及び各WGでの活動及びセミナーについて議論

参加者数:

ビジネス(理事・一般)会員8社

ビジネス準会員 1社

賛助会員 0名

その他 0 社

<平成27年5月活動>

開催日時:2015/5/22 15:30-17:30

開催場所: ノーチラス・テクノロジーズ様会議室

参加者 :10 社 13 名

内容:・ビジネス WG

・運営委員会報告・部会主催セミナーについて

開催結果:

- ・営業向けの紹介資料の意見交換
- ·OSC 及び総会関連を中心に運営委員会議事録の報告
- ・部会主催セミナー(秋予定)のタスク洗い出し
- 2. 3. 2. オープン COBOL ソリューション部会

<平成 26 年 8 月活動>

開催日時:2014年8月22日(金)

開催場所:東京システムハウス(株)

開催内容:部会

開催目的:

- ・活動内容の共有
- ビジネス系テーマ
- ・OSS COBOL&文教向けソリューションセミナー-とOSC .enterprise@Osaka 参加の調整
- ・OSC Fukuoka と前後セミナーの開催、出展の調整
- →11/21 にセミナーを開催
- 11/22 に OSC 福岡(展示のみ)の予定
- ・パンフレット V2 の承認
- ・技術系テーマ

- ・各社活動テーマの共有、話し合い
- ・東京システムハウス様の経産省の支援事業のご報告
- ・公開ツールのダウンロード数の共有
- •連絡事項
- ・東京システムハウス様から MMS フォーラムの開催についてご連絡
- →OSS コンソーシアムの協賛について別紙

参加者数:ビジネス(理事・一般)会員 11名

ビジネス準会員 1名

替助会員 0名

一般 0名

計 12名

<平成 26 年 9 月活動>

開催日時:2014年9月4日(木)

開催場所:マイドームおおさか

開催内容:OSS COBOL&文教向けソリューションセミナー

開催報告:別紙参照

開催日時:2014年9月5日(木)

開催場所:グランフロント大阪

開催内容:OSC .enterprise@Osaka セミナー講演とブース出展

<平成 26 年 10 月活動>

開催日時:2014年10月2日(木)

開催場所:(株)日立ソリューションズ

開催内容:部会

開催目的:

- ・活動内容の共有
- ・技術系テーマ
- ・各社活動テーマの取組状況の共有、話し合い
- ・掲示板の開設

opensource COBOL についての気軽に質問できる場所の提供 (イメージは OpoenCOBOL のフォーラム:http://jp.opencobol.org/)

→OSS コンソーシアムのホームページで立てるとすると「掲示板」モジュール あたりがベターでしょうか?

- ビジネス系テーマ
- ・OSS COBOL&文教向けソリューションセミナーーとOSC .enterprise@Osaka参加の報

告

・第5回オープン COBOL ソリューション部会 in 福岡の開催

名称:【基幹システム向け】COBOL、DBMS、運用管理の OSS 見せます

日時:11/21 14:00~17:30

場所:サン情報サービス様のセミナールーム

→10/14 週に告知開始予定

·OSC Fukuoka

日時:11/22

展示のみで参加

・公開ツールのダウンロード数の共有

参加者数:ビジネス(理事・一般)会員 7名

ビジネス準会員

0名

賛助会員

0名

一般

0名

計

7名

<平成 26 年 11 月活動>

開催日時:2014年11月21日(金)

開催場所:サン情報サービス(株) 九州支社

開催内容:部会セミナー

開催報告:別紙参照

開催日時:2014年11月22日(土)

開催場所:福岡ソフトリサーチパーク

開催内容:OSC 福岡 出展

開催報告:比較的多くの人が立ち寄っていただいた。

<平成 26 年 12 月活動>

開催日時:2014年12月19日(金)

開催場所:(株)日立ソリューションズ

開催内容:部会(技術 WG)

開催目的:

- ・技術テーマ活動
- ・ツールのリリースについて議論
- opensource COBOL
- ・リリースは1回
- ・リリース時期は、~2015/3月
- ・バージョン番号は後日決める
- ・次の部会をレビュー会とする
- ·DB 連携ツール、統合開発環境
- ・2015/3 月末までにリリース予定
- ・github のチェックの運用ルールを寛大化する
- •報告、連絡事項
- ・公開ツールのダウンロード数の共有
- ·OSS コンソーシアム新年会のご案内

参加者数:ビジネス(理事・一般)会員 6名

ビジネス準会員

0名

賛助会員

0名

一般

0名

計

6名

<平成27年1月活動>

開催日時:2015年1月16日(金)

開催場所:(株)CIJ

開催内容:部会

開催目的:

- ・技術テーマ活動
- ·opensource COBOL 開発
- ・次期バージョン適用予定のパッチレビューを実施
- ·Windows 対応
- ・バグフィックス(15件)

を適用対象。

- ・開発は github 上で共有しリリース作業を進める
- ・ライセンスについて(注意点として)

Windows 上での動作に必要な前提 OSS をバイナリとして

同梱できないか確認中。

- gmp (LGPLv3, GPLv2)
- PDcurses (MIT License, public Domain)
- ・リリース

前回報告の通り、3月リリースを予定。

- ・ビジネス系テーマ活動
- ・OSC Tokyo/Spring の担当決め
- ・部会セミナーの検討開始
- ・日程は5月頃を予定
- •報告、連絡事項
- ・公開ツールのダウンロード数の共有
- ・コンソーシアム総会の招待公演について

参加者数:ビジネス(理事・一般)会員 12名

ビジネス準会員 0名

賛助会員 0名

一般 0名

計 12名

<平成27年2月活動>

1. opensource COBOL の開発

新リリースに向けて、opensource COBOL の開発を継続中。予定通り3月中に公開予定。

2. セミナー等

開催日時:2015年2月27-28日

開催場所:明星大学

開催内容:OSC 出展 (ブース、講演)

<平成27年4月活動>

開催日時:2015年4月14日(火)

開催場所:(株)日立ソリューションズ

開催内容:部会

開催目的:

- ・技術テーマ活動
- ·opensource COBOL 開発
- ·v1.4.0J リリース済み(3/30 リリース)
- ⇒Linux 版は従来程度のダウンロード数の推移。

Windows 版を新たに追加したが、それより多いダウンロード数になっている。問い合わせもあり。

- ・リリース残作業
- ・rpm 版リリース
- ·Web フォーラムの作成
- ⇒新ホームページも会員以外、ユーザ登録を不可にするか?
- ・来年度の開発計画について現段階の想いを共有
- ・ビジネス系テーマ活動
- ・IT モダナイゼーションサミットに向けての出展調整(4/23 開催)

opensource COBOL のパンフレット配布予定

・第6回オープン COBOL ソリューション部会セミナーの開催調整(5/29開催)

⇒コンテンツは、経産省の「クラウド基盤ソフトウェア導入検証」の事業を中心に組み立

て。

経産省情報処理振興課の柳田様に外部講演をお願いしている。

参加者数:ビジネス(理事・一般)会員 6名

ビジネス準会員0名賛助会員0名一般0名計6名

<平成27年4月活動>

日時:2015年4月23日(木)

場所:東京カンファレンスセンタ

内容:IT モダナイゼーションサミットへのブース出展

報告: OSS コンソーシアムと opensoruce COBOL の認知度向上をしたが、場所が悪かったため、参加者の一割程度しかブースに立ち寄ってもらえなかった印象(参加者約 670 名)。 次回以降は、そのあたりも含め出展すべきか検討。 日時:2015年4月28日(金)

場所:(株)東京システムハウス

内容:部会

報告:

- ・ビジネス系テーマの活動
- ・部会セミナー開催に向けての調整

日時:5/29 14:00~17:10

場所:(株)日立ソリューションズ 品川事業所 20F セミナールーム

定員:60 名

コンテンツ:

- ・中小企業におけるクラウド等のさらなる IT 活用への期待
- ・経産省採択 OSS COBOL クラウド事業のご紹介
- ・opensource COBOL v1.4.0J のご紹介
- ・オープン系インフラは仮想化から Software Defined へ ~オープンソース・オーケストレーションツール CloudConductor のご紹介~

0名

- ・来年度の開発活動計画
- ・部会セミナー+OSC 講演を軸に活動する

参加者数:ビジネス(理事・一般)会員 7名

ビジネス準会員

賛助会員 0名

一般 0名

計 7名

<平成27年5月活動>

開催日時:2015年5月29日(金)

開催場所:(株)日立ソリューションズ

開催内容: COBOL 部会、クラウド部会共同セミナー

報告:別紙参照

2.3.3.組込み部会

<平成26年7月活動>

開催日時:平成 26 年 7 月 15 日(火)17:30~19:00

開催場所:FSI 秋葉原 4F(松)

開催内容:

第一部 組込み部会定例

第二部 JASA との共同活動

・「OSS ライセンスと OSS の取扱い方法」について(第二回)

<平成 26 年 8 月活動>

開催日時:平成 26 年 8 月 19 日(火)17:30~19:00

開催場所:チャンスラボ本社(研修室)

開催内容:

第一部 組込み部会定例

第二部 JASA との共同活動

<平成26年9月活動>

開催日時:平成 26 年 9 月 16 日(火)17:30~19:30

開催場所:チャンスラボ本社(研修室)

開催内容:

第一部 組込み部会定例

第二部 JASA との共同活動

<平成 26 年 10 月活動>

開催日時:平成 26年 10月 21日(火)17:30~19:00

開催場所:チャンスラボ本社(研修室)

開催内容:

第一部 組込み部会定例

第二部 JASA との共同活動

<平成 26 年 11 月活動>

開催日時:平成 26年11月18日(火)17:30~19:00

開催場所:チャンスラボ本社(研修室)

開催内容:

第一部 組込み部会定例

第二部 JASA との共同活動

<平成 26 年 12 月活動>

開催日時:平成 26 年 12 月 16 日(火)17:30~18:30

開催場所:株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー 本社

開催内容:

第一部 組込み部会定例

第二部 JASA との共同活動

<平成27年1月活動>

開催日時:平成 27 年 1 月 20 日(火)17:30~19:00

開催場所:チャンスラボ株式会社 本社

開催内容:

第一部 組込み部会定例

第二部 JASA との共同活動

<平成27年2月活動>

開催日時:平成27年02月17日(火)17:30~19:00

開催場所:チャンスラボ株式会社 本社

開催内容:

第一部 組込み部会定例

第二部 JASA との共同活動

<平成27年3月活動>

開催日時:平成 27 年 03 月 17 日(火)17:30~19:00

開催場所:チャンスラボ株式会社 本社

開催内容:

第一部 組込み部会定例

第二部 JASA との共同活動

<平成27年4月活動>

開催日時:平成 27 年 04 月 28 日(火)17:30~19:00

開催場所:チャンスラボ株式会社 本社

開催内容:

第一部 組込み部会定例

第二部 JASA との共同活動

<平成27年6月活動>

隔月開催となったため、5月については、部会未開催

- •ノベルティについて
- ・リーダーの交代について
- 2.3.4. クラウド部会

<平成 26 年 8 月活動>

開催日時:平成 26 年 8 月 4 日(月)16:00~17:00

開催場所:TIS 株式会社(西新宿)

開催内容:

- 1. CloudConductor 0.3 フィーチャリすとについて
- 2. CloudConductor Interop 出展報告
- 3. 平成 26 年度活動計画について

出席者:17 名

株式会社日立ソリューションズ

サイバーコム株式会社

株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー

日本電気株式会社

東芝デジタルメディアエンジニアリング株式会社

OSSラボ株式会社

シャープ株式会社

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

新日鉄住金ソリューションズ株式会社

TIS 株式会社

<平成 26 年 10 月活動>

開催日時:平成 26年 10月 20日(月)16:00~17:30

開催場所:TIS 株式会社(西新宿)

出席者:10 社 17 名

内容:

1. CloudConductor 0.3 について

- 2. 利用拡大中の DevOps 群 HashiCorp プロダクトのご紹介(NTT データ)
- 3. OSC Tokyo/Fall 出展報告(TIS)

<平成 26 年 12 月活動>

開催日時:平成 26 年 12 月 8 日(月)16:00~17:30

開催場所:日立ソリューションズ(品川)

出席者:*社16名(ゲスト参加: SCSK)

内容:

- 1. マイグレーションの課題に関するディスカッション
- 2.1月のクラウド部会主催セミナーについて
- 3. ディスカッション

<平成27年2月活動>

日時:2015年2月17日(火)16:00-18:00

場所:TIS 株式会社東京本社

出席者:10 社 20 名

アジェンダ:

- ・シンポジウム「クラウド×OSS ~"攻めの IT"への転換」ご案内 (TIS 溝口)
- ·CloudConductor 1.0 (TIS 高橋)
- ・次年度の取り組みに関するディスカッション(ご参加の皆様)
- ・インフラの標準パターンについて(ARI 高林様)
- •イベント報告
 - PrimeCloud Controller / OSS MeetUp (SCSK 浅野様)
 - OpenStack Days Tokyo 2015 (TIS 冨永)
- ・オーケストレーションセミナーの最新情報と申込のご案内 (TIS 冨永)
- ◎次年度の取り組みに関するディスカッション(まとめ)

<平成27年4月活動>

作成日:平成27年4月20日(月)

[1]活動報告

[1-1]部会

- [1-2]2015 年活動について(次回部会にて検討)
- ①インフラデザインパターン WG 設置
- ②TIS より CloudConductor サンドボックス環境提供

- ③活動成果の公開(Facebook 等)
- [2] クラウド部会主催クラウドオーケストレーションセミナー
 - ・日時:3/13(金)15:00~17:30
 - •結果:66 名参加

<平成27年5月活動>

作成日:平成27年5月12日(火)

[1]活動報告

[1-1]部会(予定)

【日時】2015年5月22日(金)16:00~17:30

【場所】日立ソリューションズ

【アジェンダ】

- ①CloudConductor Getting Started (デモ)
- ②OSS 推進フォーラム クラウド技術部会 技術報告のご紹介
- ③インフラデザインパターン WG について
- [2] COBOL 部会共催セミナー

【日時】2015年5月29日(金)

【場所】日立ソリューションズ

<平成27年6月活動>

作成日:平成27年6月5日(金)

[1]活動報告

[1-1]部会

日時:2015/05/22(金) 16:00-17:30

会場:日立ソリューションズ

出席:5 社 10 名

- ・日 立ソリューションズ
- •日立製作所
- ・新日鉄住金ソリューションズ
- •SCSK
- •TIS

アジェンダ

① CloudConductor Getting Started (デモ)

- ② OSS 推進フォーラム クラウド技術部会 技術報告のご紹介
- ③ インフラデザインパターン WG について
- ④OSS コンソーシアム FaceBook グループ

[1-2]

・部会での討議の結果にしたがい、Facebook グループを開設した

[2]OpenCOBOL 部会共催セミナー

日時:2015/05/29(金) 14:00-

会場:日立ソリューションズ

2.3.5. CMS ビジネス部会

<平成 26 年 9 月活動>

開催日時:平成 26 年 9 月 26 日(金曜日)16:00~18:30

開催場所:オープンソース・ソリューション・テクノロジ株式会社様 会議室

開催内容:イベント・CMS インサイドの開催

タイトル: 第22回 新CMS インサイド「エンプラなCMS をやってたけど独立して WordPress をやってみた-その所見と考察」

開催目的: CMS 活用のヒントとして、動画などのセミナーコンテンツを部会として残していく。

開催結果: WordPress で大規模サイトを構築した際に発生した問題点などを情報共有、最近の大規模サイトの傾向など

参加者数:ビジネス(理事・一般)会員 3名

ビジネス準会員 0名

賛助会員 0名

一般 23 名

計 26名

<平成27年1月活動>

作成日:平成27年1月19日(月)

①活動報告

BA 部会との合同会議

<平成27年3月活動>

3/16 の部会内容

・NetCommons、Nemaki ware の連携を行った。

- ・NetCommons では通常、アップロードしたファイルは履歴管理せず、更新・削除されたファイルは残らない。
- ・これを Nemaki ware と連携することで、過去のファイルを保持しておくことができるようになった。
- 2.3.6. ビジネスアプリケーション部会

<平成 26 年 7 月活動>

- 7月14日 部会ミーティング
 - ・今年度のセミナー、ワークショップの具体的な内容と日程調整
 - •2014 年 9 月 4 日(金) COBOL, CMS 部会合同セミナー
 - •2014 年 9 月 5 日 (土) OSC エンタープライズ大阪

<平成 26 年 9 月活動>

•2014年9月22日(月)

BA 部会勉強会&ミーティング

勉強会

テスト自動化ツール star-lite について、株式会社オープンウェーブ尾鷲様よりご紹介 ミーティング

10月以降の活動について

<平成 26 年 10 月活動>

•2014年10月27日(月)

BA 部会技術交流会

イージフ nemakiware

OSS 活用研究所 OTRS

ゼンク SugarCRM

上記について技術的な観点からプレゼンと質疑を実施しました。

<平成 26 年 12 月活動>

- ·12 月 12 日(金) OSC 東京 Enterprise
 - →セミナー 約60名参加 情報交換希望のアンケート回答10件
- ・12月20日(土) 落語コラボ企画

川崎市産業振興財団協賛の年末企画の落語会で OSS とのコラボ企画を実施
→約 100 名ほ来場 IT 大喜利とクイズを実施

<平成27年1月活動>

- •1 月 19 日(月) BA 部会ミーティング
 - → CMS 部会と合同で今後の活動について相談し、3/16 に部会共同でアプリケーションを接続するようなセミクローズドなワークショップを実施する流れに。
 - → OSC 浜名湖および翌日のセミナーについて相談

<平成27年2月活動>

·2月11日(水) OSC 浜名湖

ブース来場者 30 名程度

講演集客 25 名

- ・イージフ杉本様の講演+OSS コンソーシアムのご紹介+OSS ビジネスアプリのご紹介
- ・2月12日(木) 東海支部、BA部会セミナー

<平成27年3月活動>

・3 月 16 日(月) CMS 部会とワークショップ開催

netcommons と NemakiWare との連携ワークショップ 7 名参加

netcommons のキャビネットにファイルを置くと NemakiWare 側への受け渡しまで実装

<平成27年5月活動>

- ・5 月 25 日(月) BA 部会ミーティング
 - → 本年度の活動方針の決定
- 2.3.7. 東海支部

<平成 26 年 7 月活動>

開催日時: 平成 26 年 7 月 8 日(水) 17:00~

開催場所:株式会社サイエンス・クリエイト事務所内

開催内容:今年度の活動方向の検討について

参加者:ビジネス(理事・一般)会員1名(杉本)

ビジネス準会員 0名

ユーザー会員 0名

賛助会員 1名(竹本)

他 0名

計 2名

<平成 26 年 9 月活動>

開催日時: 平成 26 年 9 月 6 日(土) 14:30~

開催場所:鴨江アートセンター (静岡県浜松市中区鴨江町1番地 206 号室)

開催内容:共催セミナー「オープンソースライセンス入門」を行いました。

<平成 26 年 9 月活動>

開催日時:平成 26 年 9 月 24 日(土)18:30~

開催場所:株式会社サイエンス・クリエイト事務所内

開催内容:本年度開催セミナーの調整について

参加者:ビジネス(理事・一般)会員 1名(杉本)

ビジネス準会員 0名

ユーザー会員 0名

賛助会員 1名(竹本)

他 1名(サイエンス・クリエイト)

計 3名

<平成 26 年 12 月活動>

開催日時:平成 26 年 12 月 12 日(金)18:30~

開催場所:株式会社サイエンス・クリエイト事務所内

開催内容:本年度開催セミナーの調整について

<平成27年2月活動>

作成日:平成27年2月9日(金)

- ①活動報告
- ○OSC2015Hamanako への参加いたします。
- ○OSS コンソーシアム東海支部セミナー
- OInternational Open Data Day 2015 in 湖西市を開催します。

<平成27年3月活動>

作成日:平成27年3月9日(月)

- ①活動報告
- ○OSC2015Hamanako へ参加いたしました。
- ○International Open Data Day 2015 in 湖西市へ参加しました。

<平成27年5月活動>

作成日:平成27年5月11日(月)

- ①活動報告
- ○オープンデータ浜名湖へ後援参加いたしました。

オープンデータ浜名湖 Night #1

日時:平成 27 年 4 月 17 日(土)18:30~20:30

会場:湖西市民活動センター(湖西市鷲津 1293-4)

主催:オープンデータ浜名湖、湖西市民活動センター

後援:OSS コンソーシアム東海支部

<平成27年6月活動>

作成日: 平成 27 年 6 月 8 日 (月)

- ①活動報告
- 1) 定例ミーティングの開催

開催日時: 平成 27 年 5 月 18 日(月)

開催場所:豊橋サイエンスコア

開催内容:本年度の活動方針の決定

2)セミナーへの後援参加

「地方におけるオープンデータ活用の仕組みから実践まで」

主催:しずおかオープンデータ推進協議会

共催:(公財)浜松地域イノベーション推進機構、オープンデータ浜名湖

後援:OSS コンソーシアム東海支部、(一社)オープンソースライセンス研究所

日時:平成 27 年 5 月 22 日(金)

場所:浜松市民協働センター 第一研修室

内容:

・基調講演「徳島県におけるオープンデータ推進の取組」

徳島県政策創造部統計戦略課 吉川満

- ・講演 1「オープンソースCMS「シラサギ」とオープンデータプラグインのご紹介」 株式会社ウェブチップス 代表取締役 野原直一
- ・講演 2「OpenStreetMap、オープンデータを使った地域情報プラットフォーム「LINK」について」

株式会社シーポイント 金田 聡

- ・講演 3「民産(学)官で地域課題解決を目指すオープンデータ浜名湖について」オープンデータ浜名湖 代表 杉本等
- 2. 3. 8. .NET 開発基盤部会

<平成26年7月活動>

- (1) 活動報告
- (1-1) 説明会開催計画

開催日時:2014/7/31(木) 16:00-18:00

開催場所:マイクロソフト(品川)

講演者:日立ソリューションズ 西野

参加者:Wipse 運営委員会と交流

→ 今後 MS アーキテクトエバンジェリストチームと連携を検討

<平成 26 年 8 月活動>

- (1) 活動報告
- (1-1) 説明会開催

内製ツールとしてのご紹介、

GitHub から DL しての評価、メールでの Q&A 対応

- A 社(Web からの引き合い)
- ・社内受託案件 ツール選定 B 社
- ・Gr 会社 W 経由 内製ツール提案 C 社

<平成26年9月活動>

- (1) 活動報告
- (1-1) 引き合い対応
 - ·A 社 (Web からの引き合い) → 受注
 - •B 社(Web からの引き合い) → 評価中
 - ・C 社 社内受託案件 ツール選定 → 出来レース

- ·D 社 社内受託案件 プレ → 4社コンペ
- ・F 社 Gr 会社 W 経由 内製ツール提案 → 微妙(なぜかテスト自動化の提案に)
- (1-2).NET 開発基盤部会 活動状況
- (1-3) 開発状況
- <平成 26 年 10 月活動>
- (1) 活動報告
- (1-1) 引き合い対応
- (1-2).NET 開発基盤部会 活動状況
- (1-3) 開発状況
- <平成 26 年 11 月活動>
- (1)活動報告
- (1-1)引き合い対応
- (1-2).NET 開発基盤部会 活動状況
- (1-3) 開発状況
- <平成 26 年 12 月活動>
- (1)活動報告
- (1-1)引き合い対応
- (1-2).NET 開発基盤部会 活動状況
- (1-3) 開発状況
- <平成27年1月活動>
- (1)活動報告
- (1-1)引き合い対応
- (1-2).NET 開発基盤部会 活動状況
- (1-3) 開発状況
- <平成27年2月活動>
- (1)活動報告
- (1-1)引き合い対応
- (1-2).NET 開発基盤部会 活動状況
- (1-3) 開発状況

- <平成27年3月活動>
- (1)活動報告
- (1-1)引き合い対応
- (1-2).NET 開発基盤部会 活動状況
- (1-3) 開発状況
- <平成27年4月活動>
- (1)活動報告
- (1-1)引き合い対応
- (1-2).NET 開発基盤部会 活動状況
- (1-3) 開発状況
- <平成27年6月活動>
- •作成日:2015/06/08
- (1)活動報告
- (1-1)引き合い対応
- (1-2).NET 開発基盤部会 活動状況
- (1-3) 開発状況

第1号議案

平成 26 年度収支報告承認の件

自:平成26年7月1日 至:平成27年6月30日

平成 26 年度 収支報告書

単位(円)

平成26年度の収支結果を以下に示します。

| 勘定科目 | 予算 | 預 第 | 実績額 | 対比 | 備考 |
|----------|-------------|----------|-----------|---------|----------------|
| 収入の部 | | - | | | |
| 前年度繰越 | 注金 ¥2,228 | ,809 ¥2 | 2,228,809 | | |
| 年会費 | ¥2,520 | ,000 ¥3 | 3,001,568 | 119.11% | |
| 受取利息 | | ¥0 | ¥486 | | |
| 前受金 | | ¥0 | | | |
| 雑収入 | | ¥0 | ¥230,000 | | |
| 未払金 | | ¥0 | | | |
| 前払金 | | ¥0 | | | |
| 未収金 | | ¥0 | | | |
| 収入の部合計 | ¥4,748 | ,809 ¥5 | 5,460,863 | 114.99% | |
| 支出の部 | | | | | |
| 広報·渉外対応関 | 国連費用 | | | | |
| 総会開催費 | ¥200 | ,000 | ¥203,988 | 101.99% | |
| セミナー開作 | 崔費 ¥950 | ,000 | ¥648,000 | 68.21% | |
| 宣伝広告費 | ¥300 | ,000 | ¥730,262 | 243.42% | |
| 広報委員会 | ¥50 | ,000 | ¥0 | | |
| 事務消耗品 | ı費 ¥20 | ,000 | ¥0 | 0.00% | |
| サーバー運 | 用費 ¥702 | ,000 | ¥702,000 | 100.00% | |
| 通信費 | ¥10 | ,000 | ¥26,416 | 264.16% | |
| 雑費 | ¥100 | ,000 | ¥0 | 0.00% | |
| 部会運営費用 | , | <u> </u> | | | |
| 部会支援費 | ¥800 | ,000 | ¥424,947 | 53.12% | |
| 事務関連費用 | | <u> </u> | | | |
| 業務委託費 | ¥864 | ,000 | ¥864,000 | 100.00% | |
| 監事委託料 | r | ¥0 | ¥0 | | 相殺のため出 入り無し |
| その他 | I | <u> </u> | | | |
| 未払金 | | ¥0 | | | |
| 予備費 | ¥752 | ,809 ¥1 | 1,861,250 | 247.24% | |
| 支出の部合計 | ¥4,748 | ,809 ¥5 | 5,460,863 | 114.99% | |

平成 26 年度 決算報告書

平成26年度収支報告に関する下記資料を以下に添付いたします。

- 事業収支計算書
- 貸借対照表
- 財産及び債務目録
- 監査報告書

(1) 事業収支計算書

単位(円)

| 収入の部 | |
|--------|------------|
| 前年度繰越金 | ¥2,228,809 |
| 年会費 | ¥3,001,568 |
| 雑収入 | ¥230,000 |
| 受取利息 | ¥486 |
| 未払金 | ¥0 |
| 前払金 | ¥0 |
| 未収金 | ¥0 |
| 収入の部合計 | ¥5,460,863 |

| 支出の部 | |
|---------|------------|
| 総会開催費 | ¥203,988 |
| セミナー開催費 | ¥648,000 |
| 宣伝広告費 | ¥730,262 |
| 事務消耗品費 | |
| サーバー運用費 | ¥702,000 |
| 通信費 | ¥26,416 |
| 雑費 | |
| 部会支援費 | ¥424,947 |
| 事務局委託費 | ¥864,000 |
| 監事委託料 | ¥0 |
| 未払金 | ¥0 |
| 予備費 | ¥1,861,250 |
| 支出合計 | ¥5,460,863 |

(2) 貸借対照表

単位(円)

| 科目 | | | 金額 |
|------|------|-------|------------|
| 資産合計 | | | ¥1,861,250 |
| | 流動資産 | | ¥1,861,250 |
| | | 現金・預金 | ¥1,861,250 |
| | | 未収金 | ¥0 |
| | | 貯蔵品 | ¥0 |
| 負債合計 | | | ¥0 |
| | 流動負債 | | ¥0 |
| | | 前払金 | ¥0 |
| | | 未払金 | ¥0 |
| 財産合計 | | | ¥1,861,250 |

(3) 財産及び債務目録

単位(円)

| 科目 | | 細目 | 金額 |
|----|------|------------|------------|
| 財産 | | | ¥1,861,250 |
| | 普通預金 | 三井住友銀行川崎支店 | ¥1,834,529 |
| | 現金 | | ¥26,721 |
| | 未収金 | | ¥0 |
| 債務 | | | ¥0 |
| | 立替金 | | ¥0 |
| | 前払金 | | ¥0 |
| | 未払金 | | ¥0 |

監査報告書

平成27年6月19日

 OSS コンソーシアム

 会長
 渡辺
 剛喜

監事 大堀·山本法律事務所 大堀 健太郎

私監事は、OSS コンソーシアム規約第31条に基づき平成26年7月1日より平成27年6月30日までの平成26年度における会計及び業務について監査を行い、次のように報告致します。

記

1. 監査の方法と概要

- (1) 会計監査の為、帳簿並びに関係書類の閲覧をし、貸借対照表、収支計算書、財産目録について検討し、必要と思われる監査手続きを用いて調査した。
- (2) 業務監査の為、関係書類を閲覧し、業務執行について検討し、必要と思われる監査手続きを用いて調査した。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、収支計算書、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法令及び規約に従って、OSS コンソーシアムの財産及び収支を正しく示していると認める。
- (2) 活動報告書の内容及び業務執行に関して、不正行為または法令もしくは規約に違反する事実はないことを認める。

第2号議案

平成 27 年度事業/予算計画承認の件

自:平成27年7月1日 至:平成28年6月30日

平成 27 年度 事業計画

平成27年度の本会の活動計画を以下に示します。

はじめに

本会は平成21年7月の発足より、エンドユーザがOSSの更なる導入を、また今以上に使いやすく、安心して使えるOSSの普及を目指して、より多くの声をOSSビジネスの企業へ発信するためにエンドユーザ、公共機関、学生の方々まで参加そして発言できるよう会員の範囲を広げて活動を行っております。今年度は下記活動指針を掲げ活動いたします。皆様のご賛同をお願いするとともに、ご一緒に本会の支援をお願いいたします。

1. 活動指針

1.1. 基本ポリシー

- ・ ビジネスとしてのOSSをメインテーマとして、OSS市場活性化に向けた問題点の解決や 利点の発展を活動主眼とする。
- ユーザが参画できるようなコンソーシアム環境の整備及び活動の実現を目指す。

1.2. 目的

- (1)会員企業 (ユーザ) の OSS 採用促進、(2) 会員企業 (ベンダー) の OSS ビジネスの推進、
- (3) OSS 市場の活性化貢献を実現することにより、日本国内の IT 産業の健全なる拡大に寄与することを目的とする。

1.3. 活動内容

- ・ OSS コンソーシアム Web サイトによる会員・外部向け情報提供
- メーリングリストによる OSS コンソーシアムの情報伝達
- メールマガジンによる会員・外部向け情報提供
- ・ OSS コンソーシアム総会、各部会、各種セミナーの運営
- 各種委員会活動の実施

-運営委員会

- -広報委員会
- -予算委員会
- ・ 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な活動

2. 会員

2.1. 会員組織

会員組織は以下の3グループからなります。

- ① ビジネス理事会員 ・・・ OSS コンソーシアム理事企業 活動運営費として年会費は有料(9万6千円)です。
- ② ビジネス一般会員 ・・・ OSS 関連のテクノロジーそのものでビジネスを実施もしくは計画されている企業、団体・個人 活動運営費として年会費は有料(6万円)です。
- ③ ビジネス準会員 ・・・一般会員の期限付き試用会員 半年間を限度とし無料で活動が可能です。 活動運営費は無料です。
- ④ 賛助会員・・・OSS 関連のテクノロジーを利用している企業、団体、個人活動運営費として年間一口(6000円)以上の寄付を頂きます。

2.2. 会員目標

平成26年度末の会員は以下の通りです。

| 理事会員 | 一般会員 | 準会員 | 賛助会員 |
|-------|-------|------|------|
| 12 会員 | 34 会員 | 3 会員 | 3 会員 |

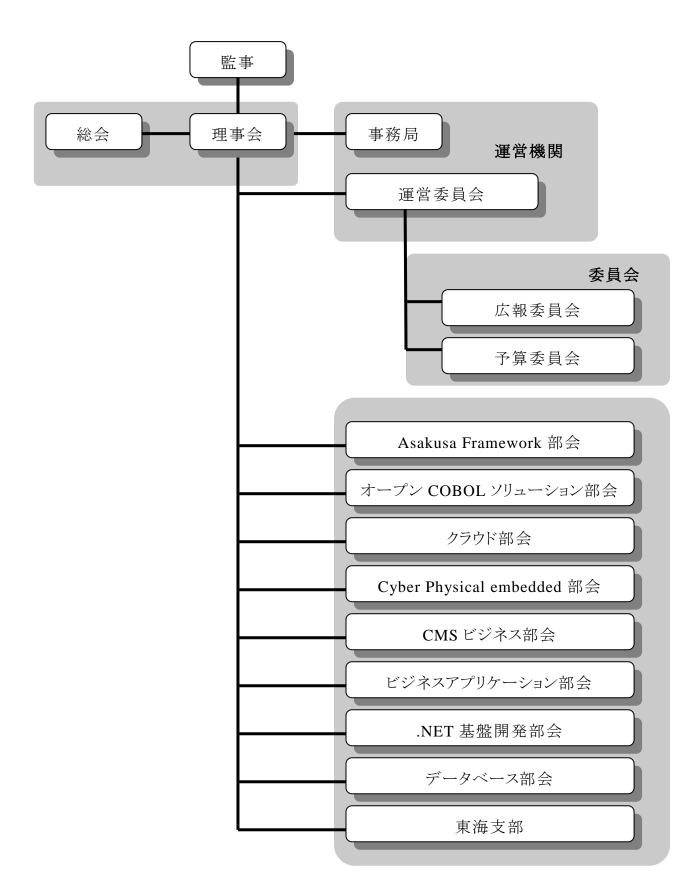
平成27年度の会員計画は以下のとおりです。

| , ,,,- | -12 (111) 111 2 1 1 | | |
|--------|--------------------------|------|------|
| 理事会員 | 一般会員 | 準会員 | 賛助会員 |
| 13 会員 | 35 会員 | 5 会員 | 5 会員 |

3. 運営体制

3.1. 本会組織図

平成27年度の本会の組織を以下に示します。



3.2. 各組織役割

各組織の役割を以下に示します。

| | 組織名 | 役割 | | |
|--|---------------|---|--|--|
| 議決模 | と関 | | | |
| | 総会 | 全会員で構成され、本会の運営に関する重要事項を決議する。 (詳細は会員規約を参照のこと) | | |
| | 理事会 | 全理事により構成され、主に以下の事項を決議する。 (1)総会の決議した事項の執行に関する事項 (2)総会に付議すべき事項 (3)総会の議決を要しない会務の執行に関する事項 (詳細は会員規約を参照のこと) | | |
| 監事 | | 監査業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと) | | |
| 運営榜 | | | | |
| | 事務局 | 本会の事務処理を行う。 (詳細は会員規約を参照のこと) | | |
| | 運営委員会 | 事務局及び、運営委員で構成され、以下を担当する。 (1) セミナー・イベントの企画 (2) 部会管理・調整 (3) その他、コンソーシアム全般の運営 広報委員会 (1)広報・渉外活動 (2)情報発信 (3)ホームページ運営 予算委員会 予算の審議 | | |
| 部会 部会の企画・立案、運営を行う。構成は次の通りとする (1) Asakusa Framework 部会 (2) オープン COBOL ソリューション部会 (3) クラウド部会 (4) Cyber Physical embedded 部会 (5) CMS ビジネス部会 (6) ビジネスアプリケーション部会 (7) .NET 基盤開発部会 (8) データベース部会 (9) 東海支部 | | (1) Asakusa Framework 部会 (2) オープン COBOL ソリューション部会 (3) クラウド部会 (4) Cyber Physical embedded 部会 (5) CMS ビジネス部会 (6) ビジネスアプリケーション部会 (7) .NET 基盤開発部会 (8) データベース部会 | | |

3.3. 運営委員会

運営委員の方々は以下の通りです。

運営委員には、積極的に本会運営に携わる方々が自薦他薦にて参加頂いております。主には理事企業の代表者と運営担当者、部会リーダー、及びその他本会運営において重要な役割を担う方々が参加しており、日々の運営内容を整理・調整・推進して参ります。

| 会議名 | 会社名 |
|-------|---------------------------|
| | 株式会社アックス |
| | 株式会社イージフ |
| | オープンソース・ソリューション・テクノロジ株式会社 |
| | 株式会社オープンソース・ワークショップ |
| | 株式会社キャッチボール・トゥエンティワン |
| | サイバーコム株式会社 |
| | 株式会社ゼンク |
| | チャンスラボ株式会社 |
| | 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー |
| | TIS 株式会社 |
| | 株式会社パドラック |
| | 株式会社日立ソリューションズ |
| | 株式会社ビイガコーポレーション |
| | 株式会社マインド |
| | 三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社 |
| 広報委員会 | 株式会社パドラック |
| | 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー |
| | チャンスラボ株式会社 |
| 予算委員会 | 株式会社アックス |
| | 株式会社イージフ |
| | 株式会社オープンソース・ワークショップ |
| | 株式会社ゼンク |
| | 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー |
| | TIS 株式会社 |
| | 株式会社ノーチラス・テクノロジーズ |
| | 株式会社パドラック |
| | 株式会社日立ソリューションズ |
| | 株式会社マインド |
| | 有限会社ランカードコム |

4. 活動予定

- 4.1.全体活動概要
- ① セミナーテクニカル、マーケティングセミナーの実施
- ② 部会 ソリューション提供のための情報交換、勉強会の実施
- ③ 主催イベント(設立セミナー) OSS にかかわる今後の動向セミナー
- ④ オンライン情報提供(メールマガジン) OSS 関連情報の電子メールでの配信
- ⑤ 会員優遇 OSS 関連の会員向けメニューの提供

⑥ 広報・宣伝

他社・他団体主催イベントに参加し、当団体活動及び成果物を発表

⑦ 他団体との協業

他団体との交流を通じて、互いのリソースを活用する事でシナジー効果を発揮

4.2. セミナー

部会と連携して、対応製品の紹介や技術情報を提供するセミナーを企画いたします。 OSS 関連の情報を欲しい方対象の情報提供する活動になります

| セミナー名称 | 開催計画 |
|----------------------------------|---------|
| Asakusa Framework 部会 | 年1回 |
| オープン COBOL ソリューション部会主催セミナー | 年1回 |
| クラウド部会主催セミナー | 年1回 |
| Cyber Physical embedded 部会主催セミナー | 年3回 |
| CMSビジネス部会主催セミナー | 毎月 |
| ビジネスアプリケーション部会主催セミナー | 年 4~5 回 |
| .NET 基盤開発部会 | 年2回 |
| データベース部会主催セミナー | 年2回 |
| 東海支部主催セミナー | 年2回 |

4.3. 部会活動

平成 27 年度は以下の 9 部会を予定しております。会員各位の積極的なご参加をお待ちしております。

4. 3. 1. Asakusa Framework 部会

Asakusa Framework 部会

(1)目的

基幹系システムへの分散処理基盤としての Hadoop 導入に向けた Asakusa Framework の普及促進を行い、基幹システムにおける OSS 活用の普及促進に貢献する。

(2)参加対象

- ・Asakusa Framework に関連したソリューション/サービスを提供している企業、技術者
- ・Asakusa Framework に関連したビジネスを検討している企業、技術者
- ・Asakusa Framework を採用したシステムを利用している企業、技術者
- ・Asakusa Framework の採用を検討している、採用に興味のある企業、技術者

(3)活動内容

・ビジネス面での情報収集や情報交換(事例、要望/質問、阻害要因等)

- ・普及促進に向けたコンテンツの作成(紹介資料等)や情報展開(Web やセミナー等)
- ・技術検証(動作検証、連携検証、性能検証等)や技術情報の蓄積と提供
- ・ユーザコミュニティ/開発コミュニティとの相互協力

(4)活動方法

- ・ML による情報交換
- ・隔月程度の部会及び WG
- ・セミナー開催(年1回)

(5)メリット&成果物

- ・Asakusa Framework に関するビジネス面での情報交換の場を提供
- ・技術検証結果や技術情報の入手
- ・紹介資料等のコンテンツの提供

(6)リーダー名

・株式会社ノーチラス・テクノロジーズ 営業部 部長

白石 章

・株式会社日立ソリューションズ 技術開発本部 研究開発部 オープンソース技術グループ 技師 才所 秀明

4.3.2オープン COBOL ソリューション部会

(1)目的

• 基幹システムでの OSS 普及を背景として、プロプライエタリな環境が一般的な COBOL の開発においてもオープンソースのメリットを活かすため、OSS COBOL を技術・ビジネスの両面からサポートできるように整備していき、基幹システムに おける OSS 化の普及・促進に貢献する。

(2)参加対象

- OSS COBOL をはじめとする OSS の基幹システムを提供している企業、技術者
- OSS COBOL をはじめとする OSS の基幹システムを利用しているユーザ
- OSS COBOL をはじめとする OSS の基幹システム採用に興味のある企業、技術者、ユーザ

(3)活動内容

国内でも実績のある OSS COBOL の OpenCOBOL 1.1 pre-release をベースに、
 処理系自身の既知のバグや未実装機能および有用と思われる拡張機能などの

情報を共有する。そのうえで、実システムへの適用を促進するための修正・拡張をリリースする

- オンライン・Face-to-Face ミーティングで各社取り組みの相互プレゼンテーションを行い、参加企業間での OSS COBOL を中心としたソリューションビジネスの検討、又協業を検討する
- ミーティングの実施
- セミナーの開催(年1回)

(4)活動周期

- 隔月でミーティングを開催
- メーリングリストでの情報交換
- Web 上での情報交換

(5)メリット&成果物

- 修正・拡張版の OpenCOBOL(名称: opensource COBOL)、パッチの配布
- 基幹システムへの OSS 適用についての情報の入手
- 基幹システムへの OSS 適用についての協業の検討
- セミナー実施、報告

(6)リーダー名

- 有限会社ランカードコム 代表取締役 峰松 浩樹
- 株式会社日立ソリューションズ 技術開発本部

研究開発部 技師 稲垣 毅

4.3.3.クラウド部会

(1)目的

- クラウド環境及びビッグデータ関連でのオープンソースの適用拡大をめざす
- (a) CloudConductor の現場活用推進
- (b) インフラデザインパターンの調査と実践
- (c) クラウド関連 OSS プロダクトの調査

(2)参加対象

- OSSを活用したクラウド及びビッグデータ関連ソリューション、サービスを提供している企業技術者
- 上記のソリューション、サービスを活用しているユーザ

(3)活動内容

部会の実施(隔月1回実施)

- ① CloudConductor 開発状況の確認
- ② クラウド関連ソリューションの紹介
- インフラデザインパターン WG(仮称、毎月1回実施)
- セミナーの開催(年1回)

(4)活動周期

- 隔月1回のミーティング及びメーリングリストにより活動を実施する
- 分科会活動として毎月1回のインフラデザインパターンWG開催(計画中)

(5)メリット&成果物

- メリット:
- -クラウドソリューション提供企業の生の情報の入手
- -クラウドソリューション提供企業との協業の検討
- 成果物:
- -クラウドを構成する OSS プロダクトの調査結果

(6)リーダー名

- ・ 株式会社日立ソリューションズ 技術開発本部 研究開発部 主管技師 吉田 行男
- TIS 株式会社 戦略技術センター センター長 油谷 実紀

4. 3. 4. Cyber Physical embedded 部会

(1)目的

• IoT/組込み分野、ロボット/自動運転とそのための人工知能(AI)分野などで使用されるオープンソース・ソフトウェア(OSS)の情報収集を行い、それらの特徴の議論を行い、情報を整理&共有する。また、当該分野における OSS の普及・利用の促進を行う。

(2)参加対象

• IoT/組込み、ロボット、自動運転、その人工知能分野の OSS に興味がある人

(3)活動内容

- ROS,OpenRTM-aist,OpenEL,OpenCV(ロボット、自動運転、画像認識)
- DL4J,Torch,LIBLINEAR,SVM-perf(機械学習)
- OPS5,SBCL,Clisp,SWI-Prolog(AI 言語)
- Android, Linux, BSD, OpenSolaris (OS)
- GTK,OpenGL ES (GUI/グラフィックス)
 などの IoT/組込み応用、ロボット/自動運転への適用について調査や、議論す

る。

• 適宜、OSS 普及振興のためのセミナーを開催する。

(4)活動周期

- 活動周期は、原則として、二ヶ月に一度の頻度で部会を開催
- 場所:原則として、都内

(5)メリット&成果物

- IoT/組込み、ロボット/自動運転分野での OSS 活用技術及び動向に関する最 新情報が入手できる
- 部会での調査・議論結果を成果物として展開する
- ・ 部会主催のセミナー実施

(6)リーダー名

- 株式会社アックス 代表取締役会長兼社長 竹岡 尚三
- TIS 株式会社 戦略技術センター 主査 佐伯 純

4.3.5. CMS ビジネス部会

(1)目的

- 会員間で CMS の利用方法を模索し、会員企業の商品開発を後押しする。
- 地方への CMS 紹介を行うため、地方セミナーを企画・実施する。

(2)参加対象

- インターネットを利用した情報発信、情報共有を利用するソフトウェア開発に興味のある企業
- CMS に興味のある方

(3)活動内容

- 他部会と合同で技術勉強会を開催し、ソフトウェアの情報を共有する。
- 他部会と合同で商品開発勉強会を開催し、ソフトウェア連携を行う商品を開発する。
- 地方 OSC への参加
- 独自イベントの企画・開催

(4)活動周期

- 不定期、2か月に1度の集まりを目指す。
- その他、メーリングリスト、および必要に合わせて適宜行う。

(5)メリット&成果物

• CMS 技術を学びながら、商品開発が行える。

(6)リーダー名

- 株式会社パドラック 代表取締役 杉本 等
- 株式会社オープンソース・ワークショップ 代表取締役 永原 篤

4.3.6. ビジネスアプリケーション部会

(1)目的

• OSS ビジネスアプリケーションの積極的な普及啓蒙活動を行うことにより、各ビジネスアプリケーションの繁栄を図り、OSS の普及にも貢献する。

(2)参加対象

- OSS ビジネスアプリケーションに興味のある個人、団体、企業、研究者、学生
- OSS ビジネスアプリケーションを利用しているユーザ
- OSS ビジネスアプリケーションの取扱いや連携を検討する企業
- OSS ビジネスアプリケーションに係わっている技術者

(3)活動内容

• 定期的なセミナーおよびワークショップの開催

(4)活動周期

- 月1回程度のミーティング
- 2ヶ月に1回程度のセミナーもしくはワークショップ

(5)メリット&成果物

• セミナー及びワークショップの実績、報告

(6)リーダー名

- ・ 株式会社ゼンク 代表取締役 増田 芳憲
- 株式会社イージフ プロダクトマネジャー 杉本 琢磨

4.3.7. .NET 開発基盤部会

(1)目的

• .NET によるエンタープライズ・システム開発のナレッジ蓄積と、最新技術の取り 込み。

(2)参加対象

.NET Framework、"OSSである".NET Coreを用いた開発をしている技術者、企業

(3)活動内容

• Open 棟梁の開発者コミュニティと利用者コミュニティの運営

- 技術情報の作成/公開(Wiki/Blog/SlideShare)
- マイクロソフト系サポート技術情報
- GitHub などオープンな開発ツール・プロセスの活用/改善の情報
- 成果発表会、セミナー開催、カンファレンスへの出展など。

(4)活動周期

- 不定期
- (5)メリット&成果物

メリット:

Open 棟梁を開発プロジェクトに適用することで、

- 開発するシステムの生産性、品質/信頼性の向上が可能になる。
- レガシー技術から最新技術までの広範囲の技術サポートが可能になる。
- 開発プロセスの継続的な改善/改革が可能になる。 成果物:
- .NET アプリケーション開発用フレームワーク Open 棟梁
- その他、OSS プロダクト(開発支援ツール)
- 技術情報(Wiki/Blog/SlideShare)
- マイクロソフト系サポート技術情報
- GitHub などオープンな開発ツール・プロセスの活用/改善の情報

(6)リーダー名

株式会社日立ソリューションズ 技術開発本部 生産技術部 技師 西野 大介

4.3.8. データベース部会

- (1)目的
 - データベース領域でのオープンソースの更なる発展促進を図る。

(2)参加対象

- オープンソースデータベースを活用したソリューション、サービスを提供している 企業、技術者
- 上記ソリューション、サービスを活用している、もしくは興味のあるユーザ

(3)活動内容

- 特定のプロダクトにとらわれず、第三者的な立場で様々なデータベースの情報 を収集し、それらをユーザ・ベンダにフィードバックする機会を提供する
- データベースの垣根を超えたイベントなどを開催する

(4)活動周期

• 隔月1回程度の部会ミーティングを実施予定

(5)メリット&成果物

- 部会参加各社の情報交換(事例・検証情報など)
- セミナーでの発表機会、アンケート結果の共有
- オープンソースデータベース関係者との交流

(6)リーダー名

- 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー 技術開発部 サブマネージャー 豊田 健次
- TIS 株式会社 IT 技術基盤本部 OSS 推進室 下雅意 美紀

4. 3. 9. 東海支部

(1)目的

東海地方におけるオープンソースソフトウェアの普及および利用促進に向けた活動を 行う

(2)参加対象

オープンソースソフトウェアに興味のある方 オープンソースソフトウェアを利用している方 オープンソースソフトウェアのビジネスを検討している方 オープンソースソフトウェアを開発している方 オープンソースソフトウェアの情報交換をしたい方

(3)活動内容

オープンソースソフトウェア関連イベント紹介 オープンソースソフトウェア関連セミナーの開催 オープンソースソフトウェア相談窓口の開設 オープンソースソフトウェア使用・構築事例の公開 オープンソースソフトウェアに関するビジネスの調査 オープンソースソフトウェア関連活動への支援

(4)活動周期

2ヶ月に1回程度のミーティングで活動 ML および Web 上での情報交換

(5) 活動計画

2015 年 8 月 定例ミーティング

2015年10月 定例ミーティング

2015年12月 定例ミーティング

2016年1月22日 OSS コンソーシアム東海支部セミナー(予定)

2016 年 1月 23 日 オープンソースカンファレンス 2016 Hamanako 出展

2016年3月 上旬 International Open Data Day 2016in 湖西市 後援

2016 年 4 月 定例ミーティング

2016 年 6 月 定例ミーティング

※また、この他オープンデータ浜名湖(3ヶ月1回開催)へ後援参加。

(6)メリット&成果物

オープンソースソフトウェアについての最新情報の取得

オープンソースソフトウェアに関する自社サービスなどの宣伝

オープンソースソフトウェアに関する協業の構築

オープンソースソフトウェアに関するビジネスの発掘

(7)支部長

株式会社パドラック 代表取締役 杉本 等

(8)事務局

株式会社サイエンス・クリエイト 事業部 係長 竹本 敦

4.4. オンライン情報提供(メールマガジン)

OSS 全般に関する情報や会員の製品・サービス及びイベント情報、OSS コンソーシアムに関わるイベント情報及び OSS コンソーシアムのホームページコンテンツの紹介など、皆様にとって非常に有益となる情報を電子メールで配信致します。

配信は、全ての会員は勿論のこと、OSS コンソーシアムの活動(セミナーや部会など)に参加された方や OSS コンソーシアムホームページで登録した方、どなたでも無料で配信致します。

4.5. 会員優遇活動

当会では、下記に示すような優遇措置を企画しております。

詳細なメニューおよび優遇措置につきましては、決まり次第、会員様向けに順次メール 配信させて頂きます。

・(OSS 技術を幅広く普及させるため、)会員企業のご協力による教育を特別優遇にて受講できる

4. 6. 広報·宣伝活動

他社・他団体主催イベントに参加し、当コンソーシアム活動及び成果物を発表する事で会員増へつなげます。

*無料のセミナー、展示会に積極的に参加します。

4.7.他団体との協業活動

業界、業界外他団体との交流を通じて、より多くのイベント共催を実施し、互いのリソースを活用する事でシナジー効果を発揮致します。

平成 27 年度 予算計画

平成27年度の予算計画を以下に示します。

単位(円)

| 勘定科目 | 予算額 | 備考 | | |
|-------------|------------|-----------------------------|--|--|
| 収入の部 | | | | |
| 前年度繰越金 | ¥1,861,250 | | | |
| 年会費 | ¥3,048,000 | 96*13 6*30 | | |
| 受取利息 | ¥0 | | | |
| 前受金 | ¥0 | | | |
| 雑収入 | ¥0 | | | |
| 未払金 | ¥0 | | | |
| 前払金 | ¥0 | | | |
| 未収金 | ¥0 | | | |
| 収入の部合計 | ¥4,909,250 | | | |
| 支出の部 | | | | |
| 広報·涉外対応関連費用 | | | | |
| 総会開催費 | ¥200,000 | 飲料代、交通費、コピー費、懇親会 | | |
| セミナー開催費 | ¥950,000 | 講師派遣 30 万 OSC64.8 万 | | |
| 宣伝広告費 | ¥300,000 | 会員募集等印刷費、展示会出展費用、名刺、ポスター、封筒 | | |
| 広報委員会 | ¥50,000 | ,,,,, | | |
| 事務消耗品費 | ¥20,000 | 判子、朱肉、領収書等、切手 | | |
| サーバー運用費 | ¥162,000 | サーバーレンタル、HP 管理 | | |
| 通信費 | ¥50,000 | 切手、宅急便 | | |
| 雑費 | ¥100,000 | 手数料等 | | |
| 部会運営費用 | | | | |
| 部会支援費 | ¥1,080,000 | 12 万円×9 部会 | | |
| 事務関連費用 | 事務関連費用 | | | |
| 業務委託費 | ¥864,000 | 事務局委託費 | | |
| 監事委託料 | ¥0 | 相殺のため出入り無し | | |
| その他 | その他 | | | |
| 未払金 | ¥0 | | | |
| 予備費 | ¥1,133,250 | | | |
| 支出の部合計 | ¥4,909,250 | | | |

第3号議案

平成 27 年度理事/監事選任の件

自:平成27年7月1日 至:平成28年6月30日

平成 27 年度 役員構成(案)

会社名 · 所属名(五十音順) 代表者(敬称略) 理事 株式会社アックス 竹岡 尚三 オープンソース・ソリューション・テクノロジ株式会社 小田切 耕司 株式会社オープンソース・ワークショップ 永原 篤 株式会社キャッチボール・トゥエンティワン 竹内 雅哲 サイバーコム株式会社 渡辺 剛喜 株式会社ゼンク 増田 芳憲 チャンスラボ株式会社 栗原 知宏 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー 鵜川 徹 TIS 株式会社 溝口 則行 株式会社パドラック 杉本 等 株式会社日立ソリューションズ 吉田 行男 株式会社ビイガコーポレーション 山崎 実 三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社 小林 敦 大堀 健太郎 監事 大堀•山本法律事務所

平成27年度 役員プロフィール

平成27年度役員候補の皆様のプロフィールを以下の通りご紹介します。

(社名・所属名五十音順・ふりがな敬称略)

1. 理事

竹岡 尚三(たけおか しょうぞう)

会社名 株式会社アックス

役職 代表取締役会長兼社長

所在地 京都市中京区烏丸通二条上ル蒔絵屋町 280 番地 マニュライフプレイス

京都 8F

小田切 耕司(おだぎり こうじ)

所属 オープンソース・ソリューション・テクノロジ株式会社

役職 代表取締役 チーフアーキテクト

所在地 東京都品川区西五反田 1-29-1 コイズミビル 8F

永原 篤(ながはら あつし)

所属 株式会社オープンソース・ワークショップ

役職 代表取締役

所在地 東京都江東区東雲 1-9-41-3301

竹内 雅哲(たけうち まさのり)

所属 株式会社キャッチボール・トゥエンティワン

役職 取締役社長

所在地 東京都千代田区九段南 3-9-12 九段ニッカナビル 7F

渡辺 剛喜(わたなべ こうき)

会社名 サイバーコム株式会社

役職 代表取締役社長

所在地 神奈川県横浜市神奈川区西神奈川 1-10-10

増田 芳憲(ますだ よしのり)

会社名 株式会社ゼンク

役職 代表取締役

所在地 神奈川県川崎市幸区柳町1番地 伸幸ビル5F

栗原 知宏(くりはら ともひろ)

会社名 チャンスラボ株式会社

役職 代表取締役

所在地 東京都中央区日本橋蛎殻町 1-39-5 水天宮北辰ビル 3F

鵜川 徹(うがわ とおる)

会社名 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー

役職 代表取締役

所在地 東京都千代田区岩本町 1-4-4 神田第4パークビル 3F

溝口 則行(みぞぐち のりゆき)

会社名 TIS株式会社

役職 IT 基盤技術本部 OSS 推進室 室長 所在地 東京都新宿区西新宿 8 丁目 17 番 1 号

杉本 等(すぎもと ひとし)

会社名 株式会社パドラック

役職 代表取締役

所在地 静岡県湖西市白須賀 6282

吉田 行男(よしだ ゆきお)

会社名 株式会社日立ソリューションズ

役職 技術開発本部 研究開発部 主管技師 所在地 東京都品川区東品川四丁目 12 番 7 号

山﨑 実(やまざき みのる)

会社名 株式会社ビイガコーポレーション

役職 代表取締役社長

所在地 神奈川県川崎市川崎区藤崎 1-29-4

小林 敦(こばやし あつし)

所属 三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

役職 産業・サービス事業本部 通信・ネットワーク営業部長

所在地 東京都港区芝浦4-13-23 MS芝浦ビル

2. 監事

大堀 健太郎(おおほり けんたろう)

会社名 大堀・山本法律事務所

役職 代表弁護士・弁理士

所在地 神奈川県川崎市川崎区東田町 6-2 ミヤダイビル 8F

OSS コンソーシアム事務局 〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町 580-16 川崎テックセンター1F (株式会社マインド内)

TEL:044-272-9093 E-mail:staff@osscons.jp

東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-29-1 コイズミビル 8F

(オープンソース・ソリューション・テクノロジ株式会社内) TEL:03-6417-0753